

## 一人一花推進事業魅力共創業務委託 評価・加点項目

評価項目	配点
<b>(1)全体の考え方</b>	<b>10</b>
一過性のイベントや事業の実施ではなく、Fukuoka Flower Show 2027をフックとして、植物園の拠点機能を強化する全体像や基本方針、3年間のロードマップとなっているか	10
<b>(2)事業の実施</b>	<b>125</b>
<b>ア 広報・プロモーション等</b>	<b>45</b>
<b>①拠点機能強化広告・プロモーション等</b>	<b>30</b>
FFSのブランド強化につながる戦略が検討されており、ロードマップに沿った一貫性のある広報・プロモーションについての計画が構築されているか	10
戦略・計画に基づきブランドのさらなる強化となるようなFFS2027の新たな特設HPや販促ツールの具体的な提案となっているか	10
戦略・計画に基づきFFSを表現するような内容の紹介動画や記事等の作成が行われ、適切なタイミングでのInstagram等を使った発信の提案となっているか	5
オウンドメディアや既存メディアの活用・連携などにより、効果的で事業費以上の展開が期待できるか	5
<b>②直前期(令和9年3～4月(予定))における機運醸成・プロモーション</b>	<b>15</b>
FFS2027のPRやチケット販売を強化するとともに、直前期におけるFFSへの期待感やワクワク感を盛り上げるような企画となっているか	5
直前期におけるFFSの認知度向上につながる企画となっているか	5
多くのメディアが自発的に記事として取り上げてもらえるような工夫がされているか	5
<b>イ 企業との共創に関する取組み</b>	<b>30</b>
<b>③FFSメンバーシップの運営</b>	<b>30</b>
令和7年度よりも幅広く、数多くの主体が参画可能であり、継続的な関与を促す共創の仕組みが提案されているか。	10
また、個人を巻き込む制度は、幅広い市民が参加しやすい魅力的な企画となっているか	10
MS各主体が、広報・まちなか展開と連動し、FFSのブランド価値の共創者として機能する仕組みとなっているか	10
様々な主体との取組みを組み合わせた質の高い共創事業を実現する仕組み及び実施体制について、実効性の高い提案となっているか	10
<b>ウ 一人一花まちなか展開に関する企画・調整業務</b>	<b>50</b>
<b>④まちなかサテライトに関する企画・調整・実施</b>	<b>30</b>
「まちなかサテライト」の役割・コンセプトが明確で、FFS本体の価値や魅力を高める工夫がなされているか	5
まちなかでの花装飾全体を引き立て・発信する効果的な取組みとなっているか	5
会場内の象徴的なフラワーオブジェの内容が魅力的で、写真を取りたくなるような演出となっているか	5
おしゃれな装いでまちを楽しむ文化を醸成するコンテンツは実現性・具体性があるか	5
会場内に気軽に入りやすく、ふれあい広場・西側緑地帯ガーデンも見どころ一つとなる配置・動線計画など、会場全体として魅力的な空間構成となっているか	5
限られた予算の中で、FFS2027と連動するなど、FFS開催前・開催中、平日・土日、時間帯に応じて運営にメリハリをつけた現実的な計画となっているか	5
<b>⑤ポタニカルネットワークスの企画・実施</b>	<b>20</b>
ポタニカルネットワークスの実現に向け、具体性・実現性及び段階的な展開を備えたロードマップが提案されているか	5
ロードマップに沿い、FFSを契機として浄水通りの店舗やまちなか花装飾を実施する施設等と連携し、明確なコンセプトのもと市内を回遊したくなる、実現可能な企画内容が提案されているか	10
シャトルバスや地下鉄・路線バス等の公共交通との連携、ならびに歩いてまちを巡りたくなる仕掛けづくりについて、回遊性向上につながる具体的かつ実現性の高い提案がなされているか	5
<b>(3)実施体制等</b>	<b>10</b>
実施内容や実施時期・頻度などを踏まえた実施体制・事業費の配分が適切か	10
小 計	145
<b>加点項目(地場企業への優先発注)</b>	<b>配点</b>
福岡市内に本社又は本店を有する企業であるか	5
福岡市が認定する社会貢献優良企業であるか	5
小 計	5
合 計	150